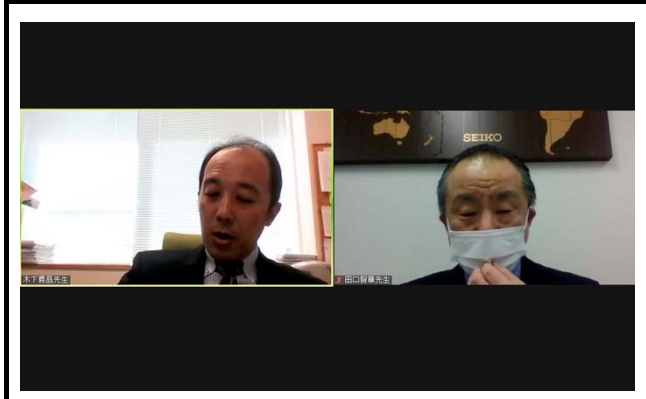


<p>【イベント名】 総排泄腔関連疾患 市民公開講座</p>	<p>【概要】 “総排泄腔遺残症ってどんな病気？”をテーマとし、第1回総排泄腔関連疾患市民公開講座・ランチョンセミナーが、オンライン形式で開催された。講演は九州大学、新潟大学、大阪府立大学から行い、全国から約200名の患者・家族・医師・看護師・行政等の参加があった。稀少難病に関する情報共有が乏しい現状で、オンライン開催の会は非常に有益であり、参加者からも反響が大きかった。</p>
<p>【期日】 2021.02.27</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、 新潟大学（日本）、 大阪府立大学 羽曳野キャンパス（日本）</p>	



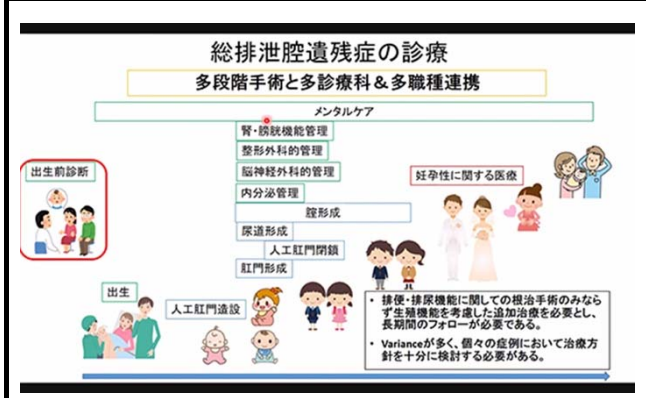
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



発表するDr.加藤。

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



発表する佐保先生。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院